

1 弁財尊天 ●浄土宗 城宝寺
●弁天山

弘法大師の開基。この後しばらくして田原城鎮護の寺として城宝寺と改称。本尊は阿彌陀如来。奥指定の半島最大級の古墳があり、墳上にこの地で大師が作られたと伝えられる弁財天を祀る。境内に幕末の先覚者で、画家としても有名な渡辺華山と一族の墓所。華山を祀る位牌堂の天井絵は、建立当時の一流画伯達の花の絵で飾られている。

☎(0531)22-0076

2 恵比寿尊天 ●曹洞宗 成道寺
●東嶽山

永享11年(1439)創建。本山第6世が明国(中国)の嶽山で悟りを開いたとき「嶽山成道」と言われたことに山号寺名が由来する。本尊阿彌陀如来の他に恵比寿大黒・毘沙門・行基作と言われる聖観世音菩薩を祀る。境内山麓には遠州可睡の秋葉三尺坊大権現の分身を祀る堂宇があり、ここからは三河湾が展望できる。

☎(0531)37-0553

3 大黒尊天 ●天台宗 泉福寺
●吉祥山

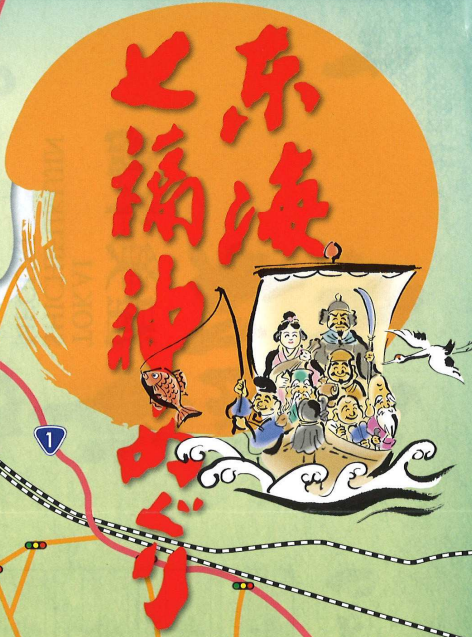
天平15年(743)東大寺建立勸進のため巡行してきた行基が仏像を刻み、渥美郡の始祖、渥美重国開創のこの寺に寄進したのが本尊の11面観世音菩薩と言われている。金銅薬師如来・仁王像・白山神社を祀る半島最古の山寺。江戸幕府から百七十余の朱印状をうけ山田村を寺領としていた。将軍秀忠来郡のとき当寺に宿泊。境内東側には半島唯一の中世墓群がある。

☎(0531)32-0785

4 毘沙門尊天 ●曹洞宗 潮音寺
●隣江山

嘉慶元年(1387)月江正公和尚がこの地に庵を結び潮音堂と称す。延宝3年(1674)潮音寺と改称。本尊は釈迦如来。西側お堂は巖上観音菩薩を祀る願成間。山門は皇屋内にあった大櫓をもって建立。総持寺の禪師により千代田門と命名。芭蕉の愛弟子杜国の墓所、芭蕉・山頭火・誓子・白蓮の句碑がある。当寺が主宰する「願成観音太鼓」は当地の伝統芸能として育っている。

☎(0531)32-0460



5 布袋尊天 ●曹洞宗 常光寺
●嵯峨山

京都の公家、準大臣烏丸資任が応仁2年(1462)、乱を逃れ、堀切の浜辺近くに当寺を建立し潔堂和尚を開山に迎えた。江戸時代後期に現在地に移転。本尊は聖観世音菩薩。江戸時代には、奥郡曹洞宗寒巖派寺院の中心で、神島・笠島を含め三十ヶ寺程の末寺があった。朱印寺領26石余。貴重な中世史料所蔵の寺。

☎(0531)35-6902

6 寿老尊天 ●曹洞宗 法林寺
●高嶽山

天文3年(1534)後徳禪師の開基。本尊11面観音菩薩の他、庚申堂・弘法大師堂がある。天正15年(1587)家康が鹿狩りの途中、当寺で休息仮眠したおり、夢に鹿を伴った老翁が「現れ延命長寿を願うなら獲物の霊を祀れ」とのお告げがあり祠を建てたという。その後長寿を願う人々の崇敬の念が一段と高まった。境内から太平洋が一望できる。

☎(0531)45-2428

7 福祿寿尊天 ●曹洞宗 瑪瑙寺
●大悲山

小松原東観音寺に対し西観音寺と称されていた。文治2年(1186)西行法師が東大寺大仏殿再建の勸進のため奥州に向かう途中、持仏を当寺に納めたと言われている。本尊の宝玉瑪瑙観音像がそれである。その脇には干体地藏尊が祀られている。本堂南には太平洋が広がり、サーフィン場として若者が賑わう。

☎(0531)45-2202(法蔵寺内)

道の駅 渥美半島の観光には「道の駅」をご利用下さい

伊良湖クリスタルポルト ☎0531-35-6631
あかばねロコステーション ☎0531-45-5088
田原めっくんはうす ☎0531-23-2525